綱領
一、われわれは、自由で民主的な社会をつくり、世界の平和と文化国家の発展に貢献する。
一、われわれは、教育専門職としての使命を自覚し、健全な青少年の育成に努める。
一、われわれは、社会的責任を自覚し、国民の支持のもとに中正不偏の教育を推進する。
一、われわれは、教職員の社会的・経済的地位と資質の向上に努める。
一、われわれは、主体性を尊重し、同志の結集を図る。

全日本教職員連盟（全日教連）ホームページ
URL:http://www.ntfj.net/

全日教連 教育新聞
The National Teachers Federation of Japan

発行所：全日本教職員連盟（全日教連）　〒102-0082 東京都千代田区一番町4番地 相模屋第5ビル　TEL.03（3264）3861　毎月10日発行　定価1部50円　（年1,000円送料とも）会員の購読料は会費の中に含む

おもな記事

■新春対談……2面
■第6回教問審、日本マナーマイスター学会大会…3面
■単位団体の動きあれこれ、親守詩最終選考会…4面

年頭所感

全日本教職員連盟委員長　岩野　伸哉

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

毎年恒例となっている日本漢字能力検定協会から発表された、平成二十八年「今年の漢字」は「金」、ユーキャン新語・流行語大賞は「神ってる」でした。昨年もリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックにおける日本人選手の活躍をはじめ、スポーツ界を中心に、明るい話題が人々の心を掴みました。経済の展望も前向きで、景気は緩やかに持ち直しているという現状認識に変更はなく、景気回復基調が続くと見られています。

一方で、東日本大震災発生から五年の節目となった昨年、福島県から横浜市へ自主避難していた中学生の男子生徒が、小学校時のいじめが原因で不登校になっていたことが発覚しました。「しんさいでいっぱい死んだから、つらいけどぼくはいきるときめた」等と手記に綴られた彼の叫びは、日々真剣にいじめ・不登校問題と向き合う教職員の胸にも鋭く突き刺さりました。いじめを背景とする自殺が相次ぐ中、よく死を踏み止まり、頑張って生きていてくれたと思わずにはいられません。「原発いじめ」は新潟でも発覚しました。いじめ防止対策推進法が施行された後も、深刻ないじめや、自殺、少年による殺人等の報道が後を絶たない状況です。

平成二十七年度現在で、不登校の小中学生は実に十二万六千人を超えています。全児童生徒数に占める割合は増加傾向にあります。昨年十二月七日には、義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律が可決、成立しました。いじめと同様、不登校でもその状況が多岐に亘る中「多様な学びの保障」だけでなく、その原因や経緯等について目を向ける必要を感じます。

また、神奈川県相模原市では障害者施設で、衝撃的な殺傷事件が発生しました。重度障害者は生産性が低く税金の無駄遣いであり、周囲の人間にとって負担を強いる不要な存在として抹殺してよいなどという、常軌を逸した極めて理不尽な理由から、多くの尊い命が犠牲となりました。

心の荒廃から引き起こされる様々な問題は、若者や子供たちの「孤独感」が色濃く影を落としています。生身のコミュニケーションを不要とするSNSの圧倒的な普及が、広範な人間関係を形成させると同時に、他人と直接関わることなく生きていくことを可能にしています。ネット上で増加する「友達」の数と裏腹に、その希薄で表層的な絆がむしろ孤独感を増大させているかも知れません。

今、子供たちを取り巻く状況は危機的であり、それを脱するには教育こそが最後の砦ではないかと強く感じた一年でした。

だからこそ、これからの学校教育には、英語教育の充実を中心としたグローバル人材の育成だけではなく、孤独感から解放され、自分が他者や社会から必要とされているという自己有用感と、自分の存在を受け入れ認める自己肯定感を育む視点が必要です。

現在、全日教連が委員として参加している政府の教育再生実行会議では、子供たちに自己肯定感を育むための環境づくりについて議論されています。国立青少年教育振興機構の調査によると、日本の子供たちの自己肯定感は諸外国に比べて相対的に低いとされています。一方で、教育再生実行会議の専門調査会では、自己肯定感が低いという数的データには日本人特有の自己主張を抑える控えめな気質が少なからず反映されているのではという見解が、多くの委員から示されました。

昨年十二月二十一日に行われた中央教育審議会において、次期学習指導要領の答申が、松野博一文部科学大臣に手交されました。小学校で平成三十年度から、中学校でその翌年度から特別の教科道徳が実施されます。課題の発見・解決に向けた主体的・対話的で深い学びの実現のため、アクティブ・ラーニングが重視されます。そして、特別支援教育の充実、「チーム学校」の構築を含めた次世代の学校指導体制の実現が目指されています。これらの国の教育施策の方向性は間違ってはいないと思います。

国づくりにつながる人づくりとしての教育、そして海外からも評価の高い日本型教育の充実。学力向上だけでなく子供たちの人格形成に深く関わる我が国の誇るべき学校教育の推進は、教育課題に則した十分な環境整備と教育専門職としての教職員の存在によって達成されるでしょう。そして、その営みは全て「美しい日本人の心を育てる」という全日教連の理念にたどり着くのです。

本年も全日教連は、この揺るぎない理念のもと、全国の同志とともに進むべき道を迷うことなく前進します。

教育とは何かその根本を問い直す

揺るぎない理念のもと同志と前進

教育戯評

平成29年　美しい日本人の心を育てる

全日本教職員連盟（略称・全日教連）

委員長　岩野　伸哉　執行委員　神田　昌彦　樋口　善臣
副委員長　吉田　浩之　須藤　浩之　木場　基之
高橋　篤　小林　昭宏　横山　登
小坂　朝之　帆足　文彦　監査委員　豊田　裕之
東條　光洋　梅村　友規　早野　普文
矢代　浩己　谷山　利明　志野崎陽子
待木　順一　曽田　史郎　事務主事　高橋　綾香
古川　俊裕　島村　暢之　和田　芳
事務局長　郡司　隆文　上原　卓　松葉　紘子
事務局次長　井上　真登　安本　薫
傍島　賢一　津野　晴雄

青森県教育協議会　滋賀県教職員組合連合会　徳島県教職員団体連合会
栃木県学校管理職員協議会　滋賀県高等学校教職員連盟　香川県教職員連盟
栃木県教職員協議会　京都教職員連盟　高知県管理職教職員団体連合会
千葉県教職員連盟　大阪府教職員団体連合会　高知県教職員団体連合会
千葉県高等学校教職員連盟　兵庫県教職員連盟　福岡県公立学校教職員組合
東京都教育研究連盟　和歌山県高等学校教職員組合連合　佐賀県教職員連合会
横浜教職員連盟　島根県教職員協議会　長崎県新教育研究協議会
新潟県高等学校教職員連盟　広島県学校教職員連盟　大分県教職員協議会
新潟県私立学校教職員組合連盟　広島県学校管理職員協議会　宮崎県教育研究連合会
富山県教職員協議会　山口県教職員団体連合会　八重山教職員協議会
岐阜県学校職員組合　静岡新教組

本年もよろしくお願い申し上げます